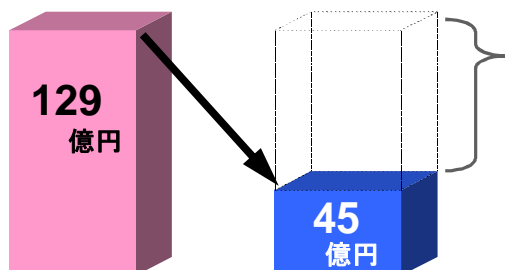


# 平成25年度当初予算における財政構造改革の取組概要

## 1 「収支不足額」の解消 H23からH25までの間に約130億円



H23~25の収支不足額

H25当初予算時

収支不足額 84億円を解消

- 平成23年7月策定「財政構造改革基本方針（H23～25）」において見込まれていた平成25年度の収支不足額「87億円」を「80億円」に縮減
- これまでの取組みにより、3年間の収支不足額「129億円」から、「45億円」に縮減

## 2 「公債費」の縮減

### (1) 公債費の縮減

○これまでの改革努力の成果が着実に現れ、公債費は「5年連続」の縮減

□H23 895億円 → H24 894億円 → H25 868億円

○臨時財政対策債を除いた公債費については、着実に縮減し

「平成13年度以来12年ぶりの『600億円台』」に

□H23 757億円 → H24 746億円 → H25 696億円

財政構造改革基本方針の  
目標を1年前倒しで達成！

### (2) 県債新規発行の抑制

○防災・減災対策を推進しつつ、公債費縮減に向け、県債新規発行を前年度並みに抑制

□H23 297億円 → H24 295億円 → H25 303億円

(※当初予算ベース、臨時財政対策債を除く)

### (3) 県債残高の縮小

○県債新規発行の抑制努力により、臨時財政対策債を除いた県債残高は、**減少基調を堅持**

□H23末 6,612億円 → H24末 6,400億円程度 → H25末 6,200億円程度

## 3 「財政調整的基金残高」の充実

○安定的な財政運営の基盤である「財政調整的基金（財政調整基金＋減債基金）」の残高を確保

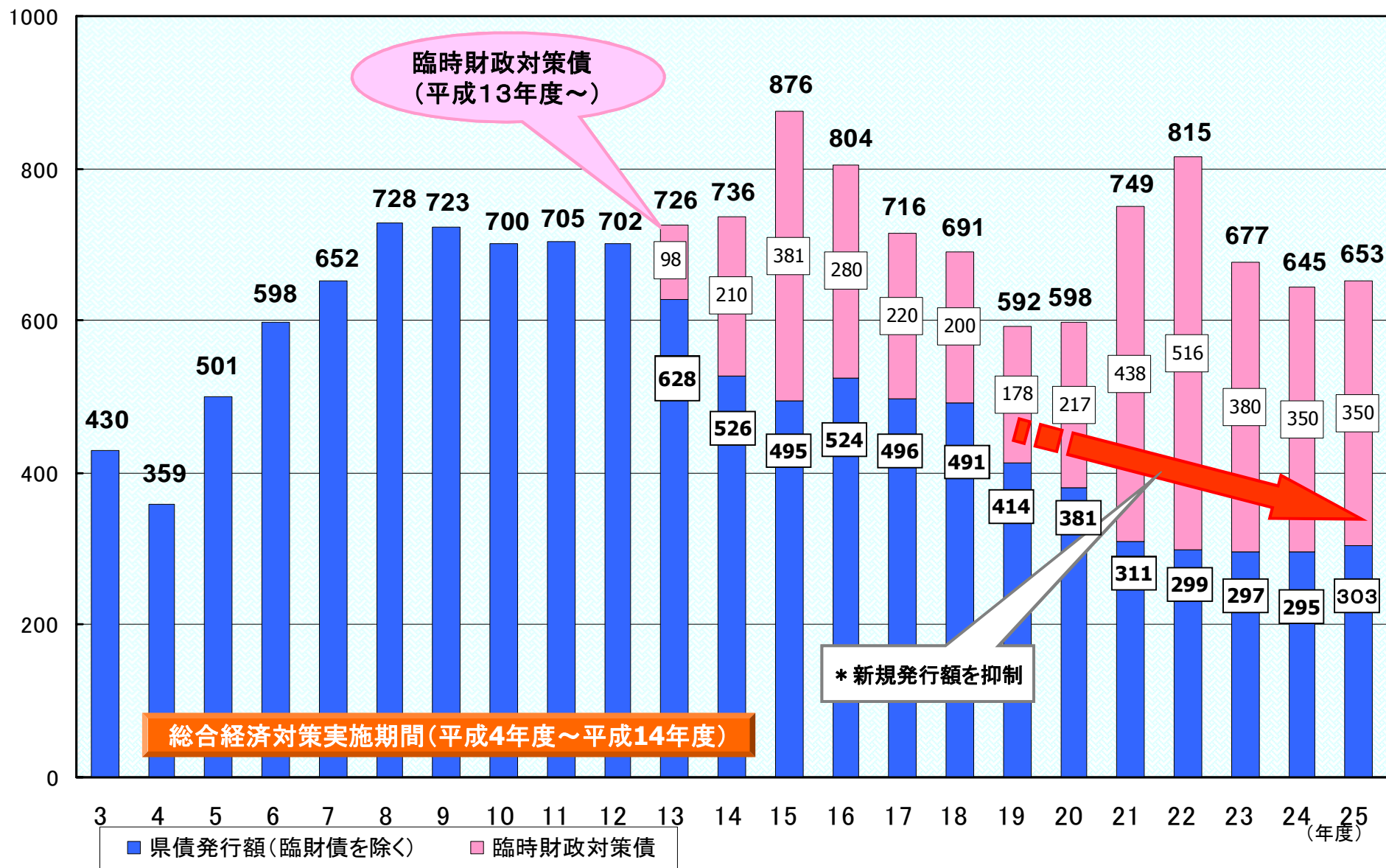
□H23末 187億円 → H24末 190億円+α → H25末 196億円+α

\*「+α」は、年間を通じた経費節減の徹底等による平成24年度2月補正での積み戻し分

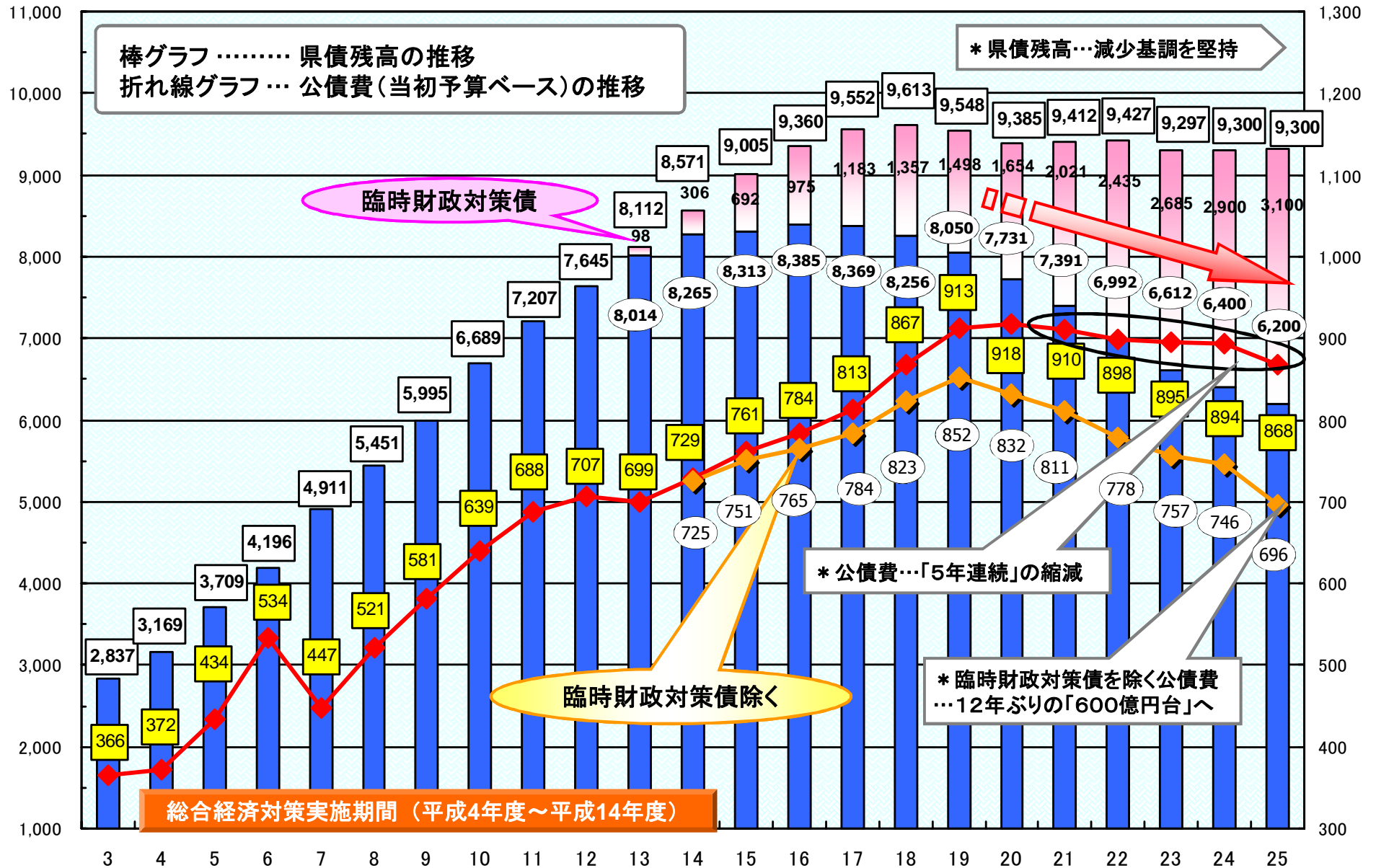
\*H25末は、年度内の「執行段階節減努力等」による40億円の積み戻しを含む。

# ■ 県債の新規発行の状況（当初予算ベース）

（億円）



# 県債残高と公債費の推移



左軸: 県債残高

(単位: 年度)

右軸: 公債費

(単位: 億円)

\* 公債費の平成6年度は、NTT債線上償還金を除いた数値

(単位: 億円)